

2019年10月3日

No. 19-303

株式会社 伊予銀行

「TSUBASAアライアンス」参加行のM&A業務プラットフォームを構築！

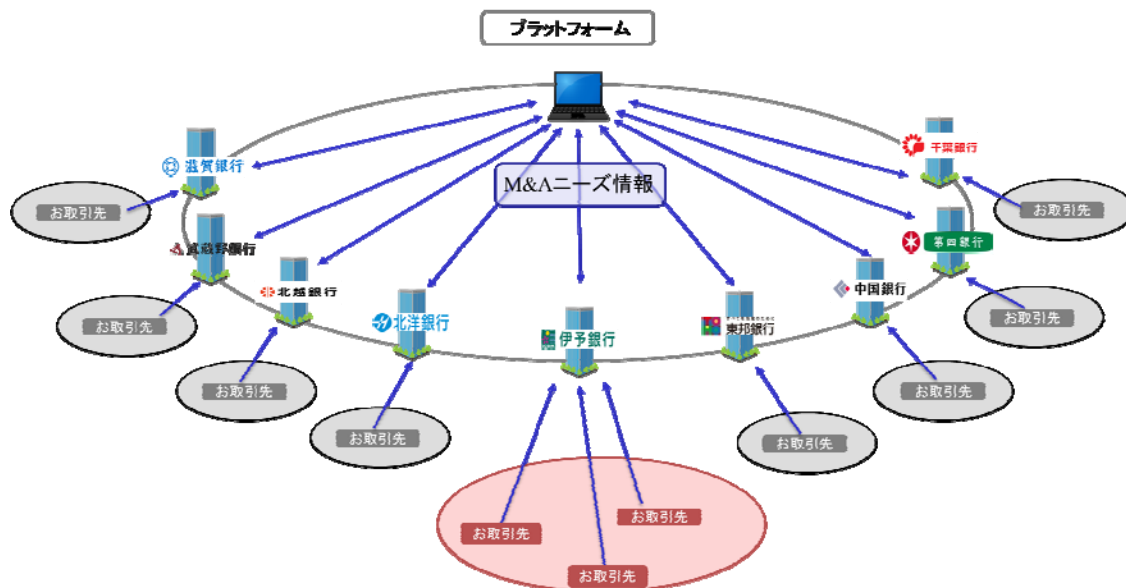
～各行の広域ネットワークを活用して、M&Aのマッチング候補企業をご紹介～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）とTSUBASAアライアンス参加行（千葉銀行、第四銀行、中国銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行、武蔵野銀行および滋賀銀行）は、M&A業務の企業提携等に関する連携協定書を締結し、2019年10月3日にM&A業務プラットフォームを構築しましたので、お知らせいたします。

このプラットフォームは、各行の取引先企業のM&Aニーズを登録した共通のデータベースです。お客さまから事業承継などのM&Aに関するご相談を受けた場合、プラットフォームに情報を登録するとともに、データベースを活用して各行と情報交換を行い、マッチング候補企業をご紹介いたします。

「TSUBASAアライアンス」は、営業地域の異なる9行の広域ネットワークを活用することで、M&Aやビジネスビジネスマッチングなどの本業支援に貢献し、より付加価値の高いサービスの提供に努めてまいります。

イメージ図



以上

